

2013年12月5日

アステラス製薬：三井不動産との間で 所有不動産の包括譲渡に関して合意

アステラス製薬株式会社（本社：東京、代表取締役社長：畑中好彦、以下「アステラス製薬」）は、このたび、当社および国内グループ会社の株式会社ロータスエステート（代表取締役社長 須田武司、以下「ロータスエステート」）が所有する不動産を2014年3月31日に包括的に譲渡することに関し、三井不動産株式会社（本社：東京、代表取締役社長：菰田正信、以下「三井不動産」）との間で、2013年12月4日に合意したことをお知らせします。

1. 所有不動産包括譲渡の目的と今後の予定

(1) 所有不動産包括譲渡の目的

アステラス製薬は、急速に変化する事業環境に対し“しなやかに”対応できる弾力性をもった組織・仕組みの構築を推進するとともに、自社能力の一層の強化を目指し、経営資源配分の最適化により自社資源を継続的な新薬創出力の強化へ優先的に配分することで、持続的な成長の実現に向けて取り組んでいます。

この一環として、当社およびロータスエステートが所有する不動産を包括的に譲渡することにつきまして、三井不動産との間で合意しました。

(2) 所有不動産包括譲渡の日程

2013年 12月 4日 契約締結

2014年 3月31日 譲渡日（予定）

2. 所有不動産包括譲渡の方法

所有不動産は、2014年3月31日（予定）に以下の方法によって譲渡が完了します。

- ロータスエステートが所有する不動産： 同社株式の全部を譲渡
- アステラス製薬が所有する不動産： 不動産譲渡

アステラス製薬は、経営資源配分の最適化の取り組みを継続し、自社資源を新薬創出のために振り向けることで、サイエンスの進歩を患者さんの価値に変え、世界にまだないくすりをお届けしていきます。

以上

お問い合わせ先

アステラス製薬株式会社 広報部

TEL:03-3244-3201, FAX:03-5201-7473

HP: <http://www.astellas.com/jp>